

ぐんま犬猫パートナーシップ制度実施要領

(目的)

第1 この要領は、ぐんま犬猫パートナーシップ制度実施要綱（以下「要綱」という。）に基づき、「ぐんま犬猫パートナーシップ事業所」（以下「パートナー事業所」という。）の登録手続き等について定める。

(事業所の登録)

第2 パートナー事業所の登録は、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年法律第105号）（以下「動物愛護管理法」という。）第10条第1項に規定する第一種動物取扱業の登録を受けた事業所（以下「事業所」という。）ごとに行う。

(登録基準)

第3 パートナー事業所として登録する事業所は、次の区分ごとに、全ての基準を満たすものとする。

(1) 犬猫の販売を行う事業所

ア 犬猫を販売する際は、飼い主に対して以下の項目を、「ずーっといっしょ誓約書（参考様式1）」等により誓約を交わした上で販売すること。

(ア) 飼養可能な住宅に住居していること

(イ) 終生飼養すること

(ウ) 万一飼えなくなった際には、責任を持って新たな飼い主を探し、安易に放棄しないこと

イ 犬猫の販売前に、飼い主に対して、「ぐんま犬猫パートナーシップ事業所適正飼養説明項目（別紙1）」に記載する事項の説明を十分に行うこと。

ウ マイクロチップを装着した犬猫のみを販売するとともに、当該犬猫の所有者情報をマイクロチップデータベースに登録すること。

エ 群馬県（以下「県」という。）の依頼に基づき、犬猫の適正飼養の普及や譲渡の推進（以下「適正飼養の普及等」という。）に関する以下の事項について、1つ以上実施すること。

(ア) 飼い主に対して、適正飼養を継続して指導する

(イ) 適正飼養の普及等に関するチラシ等を事業所に設置する

(ウ) 適正飼養の普及等に関するチラシ等を顧客に配布する

(エ) 県が提供する適正飼養の普及等に関する情報を、事業所のホームページ等に年1回以上掲載する

オ 「ぐんま犬猫パートナーシップ事業所登録証（様式2）」（以下、「パートナー証」という。）及び本制度の登録を示すポスター又はステッカーを顧客から見やすい場所に掲示すること。

カ 狂犬病予防法、動物愛護管理法、群馬県動物の愛護及び管理に関する条例（以下「条

例」という。)及びその他関係法令を遵守していること。

(2) (1) 以外の事業所

ア 県が依頼する、適正飼養の普及等に関する以下の事項について、1つ以上実施すること。

(ア) 飼い主に対して、適正飼養を継続して指導する

(イ) 適正飼養の普及等に関するチラシ等を事業所に設置する

(ウ) 適正飼養の普及等に関するチラシ等を顧客に配布する

(エ) 県が提供する適正飼養の普及等に関する情報を、事業所のホームページ等に年1回以上掲載する

イ パートナー証及び本制度の登録を示すポスター又はステッカーを顧客から見やすい場所に掲示すること。

ウ 狂犬病予防法、動物愛護管理法、条例及びその他関係法令を遵守していること。

(登録期間)

第4 パートナー事業所の登録期間は、パートナー登録の日から、動物愛護管理法第10条に基づく第一種動物取扱業の登録の有効期間の満了の日までとする。

2 第一種動物取扱業の登録を複数受けている事業所においては、販売業の登録を受けている場合はその有効期間の満了の日まで、販売業の登録を受けていない場合は、最も長い有効期間の満了の日までとする。

(登録費用)

第5 本制度の登録費用は無料とする。

(新規登録)

第6 パートナー事業所の登録を希望する事業所は、知事に「ぐんま犬猫パートナーシップ事業所登録申請書(様式1)」(以下「登録申請書」という。)を提出する。

2 知事は、登録申請書を受理したときは、原則として事業所の現地確認を行う。

3 知事は、前項による確認の結果、登録基準を満たすときは、パートナー事業所として登録し、パートナー証を交付する。

4 知事は、登録基準を満たさないときは、「ぐんま犬猫パートナーシップ事業所否登録決定通知書(様式3)」(以下「否登録決定通知書」という。)により通知する。

(登録更新)

第7 登録期間満了後も、登録の継続を希望する事業所は、登録期間末日の30日前までに、知事に「ぐんま犬猫パートナーシップ事業所登録更新申請書(様式4)」(以下「更新申請書」という。)を提出する。

2 知事は、更新申請書を受理したときは、原則として事業所の現地確認を行う。

3 知事は、前項による確認の結果、登録基準を満たすときは、パートナー事業所の登録を更新し、新たにパートナー証を交付する。

4 知事は、登録基準を満たさないときは、否登録決定通知書により通知する。

(登録事項の変更)

第8 パートナー事業所は、事業所名、第3(1)エ及び同(2)アの実施内容、実施に必要な情報、犬猫販売時に使用する資料に変更が生じた場合、知事に「ぐんま犬猫パートナーシップ事業所登録変更届(様式5)」を提出する。

2 知事は、事業所名に変更があったときは、パートナー証を再交付する。

(パートナー証の再交付)

第9 パートナー事業所は、パートナー証を紛失又は毀損したときは、知事に「ぐんま犬猫パートナーシップ事業所登録証再交付申請書(様式6)」(以下「再交付申請書」という。)を提出しなければならない。

2 知事は、再交付申請書を受理したときは、パートナー証を再交付する。

(登録の辞退)

第10 パートナー事業所は、パートナー登録の辞退を希望するとき、登録基準を満たさなくなったとき、または動物愛護管理法第16条に基づく廃業等の届出を行ったときは、速やかに知事に「ぐんま犬猫パートナーシップ事業所登録辞退届(様式7)」を提出するとともに、パートナー証を返却しなければならない。

(パートナー登録の取消し)

第11 知事は、パートナー事業所が次の各号のいずれかに該当するときは、パートナー登録を取り消すことができる。

(1) 登録基準その他この要領に定める事項を遵守していないと知事が認めるとき

(2) 動物愛護管理法第16条に基づく廃業等の届出を行ったとき

(3) パートナー事業所の関係者が組織又は集団の威力を背景に集団的又は常習的に暴力的不法行為を行う恐れがある団体の関係者または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているものであると判明したとき

(4) 法令及び公序良俗に反する行為を行う者であると知事が認めるとき

(5) その他県の信用又は品位を害する行為を行う者であると知事が認めるとき

2 知事は、パートナー登録を取り消したときは、「ぐんま犬猫パートナーシップ事業所登録取消通知書(様式8)」により通知するものとする。

3 登録の取消しを通知された事業所は、速やかにパートナー証を返却しなければならない。

(調査)

第12 知事は、第3に規定する事項について、パートナー事業所の実施状況を調査することができる。

(管理等)

第13 知事は、パートナー事業所について、「ぐんま犬猫パートナーシップ事業所登録台帳（様式9）」を作成し、管理する。

(記録の保存)

第14 パートナー事業所は、第3に定める登録基準を実施していることを証する書類等を5年間保存しなければならない。

(周知啓発)

第15 知事は、パートナー事業所の情報について、希望により群馬県ホームページで公開するほか、本制度について周知啓発を行う。

附則

この要領は、令和2年9月18日から施行する。